

千剣連だより

発行：(一財)千葉県剣道連盟【広報委員会】 所在地 〒263-0024 千葉市稲毛区穴川 2-3-20

TEL 043-285-4331 FAX 043-285-4333 ホームページ <http://www.chiba-kendo.or.jp>



試合の様子は全剣連 YouTube チャンネルでご覧いただけます。



優勝!!

国民スポーツ大会優勝につづき

第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

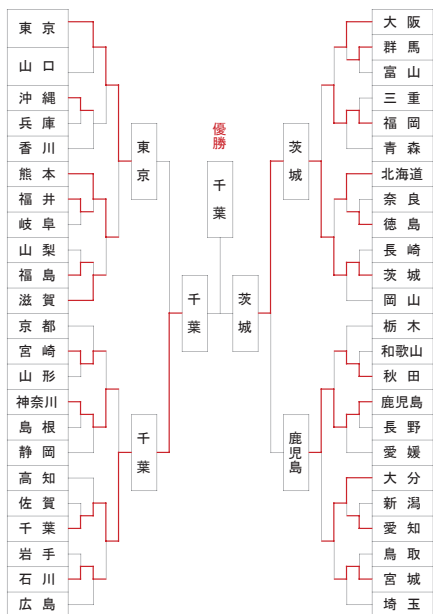
令和7年4月29日(土)・和歌山ビッグホー儿ル

- | | |
|----|-------------|
| 監督 | 染谷 恒治 (柏市) |
| 先鋒 | 松本 熙心 (毒美斐) |
| 次鋒 | 山野 慎治 (市川市) |
| 五将 | 本間 渉 (千葉市) |
| 中堅 | 白鳥 湧也 (浦安市) |
| 三将 | 岡光健太郎 (船橋市) |
| 副将 | 鈴木 悠平 (安房) |
| 大将 | 鈴木 剛 (千葉市) |

第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会が4月29日、和歌山市で行われました。

昨年の佐賀県での国民スポーツ大会優勝から半年、熱が冷めやまぬまま、その勢いを持って本大会に臨みました。とは言うものの、今年度最初の全国大会ということもあって、選手達には「常に挑戦者の気持ちで、一戦一戦自分の剣道に徹すること」だけを伝えました。

初戦の相手は佐賀県、昨年の国民スポーツ大会準決勝でも対戦しており、もちろんリベンジの気持ちを持って向かってきます。試合は先鋒から良い展開となり3



対0で勝利を収めました。続く2回戦も高知県に4対0で勝利、3回戦へと駒を進めました。相手は強豪広島県を破って上がってきた石川県、序盤リードするも終盤に追いつかれましたが、なんとか本数勝ちを収めベスト8に進むことができました。ここで更に選手達には「もっと攻めていこう」と話をして迎えた神奈川戦、ここがひとつの山場と考えていました。試合は一進一退の攻防は1対1の代表戦、大将である鈴木選手が1本を取り、さすがの勝負勘を見せました。準決勝戦は二連覇を目指す東京都銚々たるメンバーの中、全員が「攻めの剣道」で試合の流れを作り終盤に逆転、2対2の本数勝ちを収め決勝戦へ。

決勝の相手は3年前の覇者、茨城県、「最後だから思い切り行こう」と選手間の雰囲気もよく、気持ちが一つになった結果、接戦にはなりませんが2対2の本数勝ちで栄冠を手に入れることが出来ました。まさしくチームワークの良さがもたらした初優勝でありました。

終わりに、今大会を通じて、「攻める」ということが、いかに大切かを自身も含め、全員が再認識させられたと思います。今後この経験を生かし、更なる飛躍を目指します。ご声援を頂いた多くの皆様方に心から感謝申し上げますとともに、引き続きの選手強化事業へのなご一層のご支援・ご協力をお願い致します。

監督 染谷 恒治 記

令和七年・八年度（一財）千葉県剣道連盟役員



会長 岩井 啓能

この度の役員改選に伴い、忍足前会長の後任として会長を仰せつかり、身に余る光栄に存じます。微力ではありますが全力を尽くし、その重責を果たしてまいり所存です。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

千剣連七十年の歴史と実績を踏まえながら、将来へ向けて現状の課題を一つ一つ解決しながら事業を展開していくことが重要であると考えています。現在の事業運営は、事務局や常任理事による担当制機能の確立により、円滑に進められております。また本年度より事務局及び各地区連盟等の登録業務等の効率化を図るため新たな方策を構築し試行しているところであります。今後は更に事業方針や活動内容を見直し剣道技能や審判技術の向上、選手強化、幼少年育成への取り組み、高齢者の生涯剣道の推進等を図りたいと考えております。

幸い近年は各種大会に於いて目覚ましい活躍をしておりますが、本連盟の更なる躍進を目指し加盟団体や各地区連盟との連携を密にし、万全の協力体制を整えて行く必要があると思っております。

最後に剣道・居合道・杖道を志す者が各種ハラスメントを決して許さない環境づくりを目指し千剣連の健全な発展を願って挨拶と致します。



副会長 井島 章

この度、千葉県剣道連盟の役員改選により、副会長を仰せつかりました井島です。これまで常任理事として各種事業等に携わらせていただきましたが、新たに副会長としての任を担うことになり、その重責を痛感しているところです。

皆様もご承知のとおり、千葉県剣道連盟は令和6年9月に実施された「第78回国民スポーツ大会・剣道競技会」において、成年男子が14年ぶり3回目の優勝。令和7年4月に実施された「第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」において、見事初優勝。そして、同じく6月に実施された「第47回全日本高齢者武道大会」では、「剣道男子団体戦の部・優勝」「剣道女子団体戦の部・準優勝」という輝かしい成績を残しました。これらの内容は外部からの評価が高いことに加え、会員皆様のご精進の賜物と改めて敬意を表するものであります。

令和7・8年度（一財）千葉県剣道連盟役員

顧問	相談役	参与	名誉会長	会長	副会長	専務理事	常任理事	理事
白井日出男	加藤 紘	岸本 千尋	忍足 功	岩井 啓能	柿原 直人	井島 章	須合 康二	竹田 徹
浜田 穂積	吉本 充	岩立 三郎	岡 静	岩井 啓能	軽米 良臣	井島 章	重松 公明	竹田 徹
川畑 富保							大倉 優	竹田 徹
							軽米 満世	竹田 徹
							伊藤 雅隆	竹田 徹
							五十川正朝	竹田 徹
							豊田 竜介	竹田 徹
							黒須 紀男	竹田 徹
							石渡 和之	竹田 徹
							川畑 征洋	竹田 徹
							速水 武人	竹田 徹

監事	理事	審議員
岩村 衛	飯田 政雄	田中 健一
嶋田 武彦	川邊 慎一	齊藤 親一
井島 章	秋葉 正孝	塩崎 敏朗
岡 静	満田 勉	石井 正二
吉田 修	木村 清司	弓能家雅宣
山田 常基	井上 雅仁	玉井 令二
竹田 徹	大高 幸一	高橋 仁
山田 常基	染谷 光寛	

広報委員会	審査委員会	強化委員会	事業委員会	普及委員会	総務委員会
委員長 古屋 秀基	委員長 伊藤 雅隆	委員長 坂本 卓也	委員長 藤川 賢	委員長 千原 聡子	委員長 田中 健一
副委員長 時友 聡朗	副委員長 永原 聡子	副委員長 鈴木 剛	副委員長 尾川 浩仁	副委員長 久松 博美	副委員長 山口 経司
委員 完全 正師	委員 白石 哲朗	委員 吉野 尚也	委員 渡邊 誠一郎	委員 里美加寿代	委員 塩崎 敏朗
	委員 中村 充	委員 染谷 恒治	委員 鷲見 象平	委員 南 昌和	委員 小澤 誠一
	委員 須合 康二	委員 鈴木 剛	委員 鷹見 象平	委員 里見加寿代	委員 竹田 徹
	委員 須合 康二	委員 坂本 卓也	委員 弓能家秀則	委員 齊藤 親一	
	委員 須合 康二	委員 坂本 卓也	委員 藤川 賢	委員 重松 公明	

●は新任

この「勢い」を一つの契機と受け止め、今後は会長を先頭に補佐することはもちろんのこと、会員皆様のさらなるご支援ご協力をいただきながら千葉県剣道連盟の発展に精一杯務めさせていただきます。



副会長・専務理事
軽米 良臣

この度の役員
改選により副会
長兼専務理事の

大役を仰せつかりました。岩井新会長を補佐し、健全なる組織運営と業務の円滑なる遂行、さらに本連盟の活性化を図ってまいります。

わが千葉県におきましても少子高齢化に伴い、少年剣道人口の減少、中学校、高校の部員数の減少等々今後の剣道界における様々な問題が山積する中ではありますが、会員の皆様のご理解とご協力を頂き、本県剣道連盟と斯道発展のため微力ながら努力精進する所存です。どうぞよろしくお願ひ致します。



普及委員会委員長
重松 公明

この度の役員
改選で、軽米前

委員長の後任として普及委員長を務めさせていただくことになりました。これまで委員・副委員長として普及委員会の業務に携わらせていただきましたが、その職責の重さを痛感しているところ

です。今回、普及委員会に「女子部」が附置されました。普及委員会と女子部が協力し、千葉県の剣道の普及・発展という従来の活動を進めつつ、女子指導者の育成や昨今の大きな問題となっている剣道人口減少対策のため尽力してまいります。これからも皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



普及委員会女子部
委員長
軽米 満世

この度、普及
委員会の中に女
子部を設置して

いただくことになりました。千葉県の剣道の普及を目的とし、特に女子剣道の質の向上と女子剣道指導者の育成、および幼少の剣道人口増を目指し、微力ではございますが尽力してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



事業委員会委員長
髙原 信之

この度、前任
の弓能家雅宜先
生より、事業委

員会委員長を引き継ぐことになりました。髙原信之と申します。

4月の千葉県演武大会、11月の地区連盟対抗剣道大会等、千剣連の主催する行事について、計画運営をしてまいります。各行事がより充実した成果を上げられるよう、5名の委員の方々と共に責務にあたります。どうぞ、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。



審査委員会委員長
須合 康一

この度の千剣
連役員改選に伴
い、井島章先生

の後任として、審査委員長を務めさせていただくことになりました。その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

剣道は、技の鍛錬のみならず、心の修養を重んじる武道であり、その精神は現代社会においても大きな意義を持つものと確信しております。これまでの副委員長としての経験を活かしつつ、微力ながら委員長として、審査の公正・厳正を期すとともに、剣道の精神を尊重し、次世代を担う剣士の育成に尽力してまいります。

諸先生方、関係者の皆様のご指導ご鞭撻を賜りながら、委員会の円滑な運営に努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援とご協力を心よりお願ひ申し上げます。

令和7年度月例稽古指名元立ち

4・5・10・11月指定

- 秋葉 正考 (成田) 関川忠美智 (夷隅)
- 井上 雅仁 (柏) 吉山 修 (長狭)
- 届川 浩仁 (夷隅) 高橋 達夫 (長狭)
- 里見加寿代 (君木) 白石 哲朗 (千葉市)
- 有賀 享 (佐倉) 高柳 浩一 (佐倉)
- 南 昌和 (松戸) 三浦 俊哉 (習志野市)
- 植草 信弘 (長生) 小林 昭弘 (市川市)

6・7・12・1月指定

- 豊田 竜介 (千葉市) 三橋 勝美 (長生)
- 田丸 和弘 (君木) 髙原 信之 (香取)
- 大木 康祐 (山武) 大橋 利之 (千葉市)
- 大村 宣夫 (成田) 石橋 等 (佐倉)
- 時田史比古 (市原) 飯沼 浩徳 (千葉市)
- 青木 正彦 (市川市) 永原 聡子 (船橋)
- 完倉 正師 (佐倉) 田山 雄平 (市原)

8・9・2・3月指定

- 藤沼 文郎 (市川市) 土井 靖 (山武)
- 川邊 慎一 (佐倉) 嶋田 武彦 (長生)
- 小林 尚夫 (成田) 國藤 昌彦 (八千代)
- 原田 総 (佐倉) 桑畑大重郎 (千葉市)
- 小林 浩 (香取) 田中 富雄 (長生)
- 野村 秋弘 (長狭) 吉野 尚也 (夷隅)
- 松谷 英信 (船橋) 久松 博美 (船橋)
- 綾部 健 (君木)



第47回全日本高齢者武道大会(剣道)

6月2日(月)
日本武道館

団体戦(男子) 団体戦(女子) 優勝!! 二位!!

6月2日(月) 日本武道館で開催されました第47回全日本高齢者武道大会、剣道男子団体戦の部において、優勝し念願の優勝旗を手にする事ができました。また、女子団体戦の部では二位と、好成績を得ることができました事を御報告させていただきます。

当会は、千葉県剣道連盟の傘下に入られて頂き、お陰様で、安定的に千葉県武道館で毎月の稽古会実施を確保することができました。さらに、毎年定期的に、ねりんピック大会及び全日本高齢者武道大会の千葉県代表チーム選考会を、県内全域の選手を対象に実施することができ、このような成績をいただくことができました。

重ねて感謝申し上げますとともに今後ともご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

また、10月2日(木) 千葉県武道館第二道場にて、千葉県高齢者剣道祭を開催いたします。是非おこしいただき、ご高覧頂きたく、ご案内申し上げます。

千葉県高齢剣友会 小川 宏明 記



第75回日光剣道大会

令和7年8月18日(金)・日光東照宮武徳殿

優勝!! あっばれ! 3連覇

ズ)が鮮やかに2本勝ち。副将熊谷選手(千葉県警察)は互いに決め手がなく引き分け。大将小谷選手(千葉県警察)も決めきれず引き分けとなり代表選となりました。代表戦はくじ引きにより副将同士の試合となり、長い延長戦の末、熊谷選手が見事な面を決め勝利しました。

第75回日光剣道大会が8月18日(月)日光東照宮で開催されました。本県は一昨年度、昨年度と優勝を遂げ、本大会においては3連覇のかかる大会となりました。

2回戦より出場した本県は初戦からかなり厳しい戦いとなりました。先鋒筒井選手(国際武道大教)は引き分け。次鋒佐々木選手(順天堂大学教)は本来の力が出せず2本取られ敗退。中堅兵藤選手(NTTコミュニケーション

苦戦を乗り切った準決勝戦では埼玉県に4対1で圧勝。決勝戦は東京都を本数差で破った勢いのある茨城県と対戦。本県選手はそれに勝る気勢で臨み、2対1で勝利、見事三連覇を達成しました。どの県も有名かつ有力な選手が参加する大会であり、また、三連覇がかかるとてもない緊張感の中、チームワークと選手一人一人の実力が合致し、この素晴らしい偉業に結びついたものと思います。

来年度はさらに4連覇がかかる大会となり、一層の強化がのぞまれます。今後とも本県選手強化事業に、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本大会の報告とさせていただきます。

監督 伊藤 雅隆 記

各種大会報告

都道府県対抗剣道大会選手選考会

2月9日(日)・県武道館

成年男子

- 次鋒 山野 慎治(市川市)
- 五将 本間 渉(千葉市)
- 中堅 白鳥 湧也(浦安市)
- 三将 岡光健太郎(船橋市)
- 副将 鈴木 悠平(安房)
- 大将 鈴木 剛(館山)
- 次鋒 鈴木 瞳美(千葉市)
- 五将 境 桃花(夷隅)
- 中堅 鬼塚 彩乃(千葉市)
- 三将 武藤 舞子(長狭)
- 副将 鈴木 善美(君・木)
- 大将 田丸麻弥子(千葉市)

成年女子

- 参加者 男子32名・女子33名

第61回千葉県剣道演武大会

4月20日(日)・県武道館

- 参加者 剣道 235名・居合道 23名
- 立身流 2名・杖道 10名



県民スポーツ大会(国スポ選考会)

5月20日(土)・県武道館

成年男子

- 先鋒 森 風介(千葉市)
- 次鋒 染谷 恒貴(千葉市)
- 中堅 小谷 明徳(館山)
- 副将 石井 洋幸(長生)
- 大将 染谷 恒治(柏市)
- 先鋒 鬼塚 彩乃(君・木)
- 中堅 小川 汐莉(君・木)
- 大将 高野 世枝(千葉市)

成年女子

- 参加者 男子125名・女子51名



国スポ代表選手

第54回千葉県女子剣道選手権大会

7月5日(土)・県武道館

結果

- 優勝 境 桃花(夷隅)
- 準優勝 鬼塚 彩乃(君・木)
- 第三位 玉井 風(浦安市)

参加者

- 85名
- 土井 清佳(君・木)

第73回千葉県剣道選手権大会

8月3日(日)・県武道館

結果

- 優勝 鈴木 龍哉(千葉市)
- 準優勝 染谷 恒貴(千葉市)
- 三位 佐々木陽一朗(成田)

参加者

- 112名
- 宇田川雄生(千葉市)



第54回千葉県女子剣道選手権大会 入賞者



第73回千葉県剣道選手権大会 入賞者

講習会等報告

幼少年指導者講習会

2月8日(土)・県武道館

講師 関川 忠誠

受講者 40名

称号認定会

2月24日(月・祝)・県武道館

受審者 剣道錬士・22名 剣道教士・18名

居合錬士・4名 杖道教士・1名

東日本中央講習会伝達講習会

4月12日(土)・県武道館

講師 重松 公明 近藤 正利

受講者 67名

六段講習会

4月19日(土)・県武道館

講師 大目 智志

参加者 68名

七段講習会

7月6日(日)・県武道館

講師 岩井 啓能 柿原 直人

軽米 良臣 関川 忠誠

参加者 113名

四・五段受審者講習会

8月10日(日)・県武道館

講師 染谷 恒治 手塚 英樹

受審者 105名(三段59名・四段46名)

称号認定会

8月10日(日)・県武道館

受審者 剣道錬士・21名 剣道教士・39名

居合錬士・1名 居合教士・1名

杖道教士・1名

令和6年度 千葉県剣道連盟表彰

剣道功労賞（団体）表彰

朝日ヶ丘剣友会 (千葉市)
 鬼高剣友会 (市川市)
 成田剣友会 (成田)
 柏市剣道連盟松葉剣友会 (柏市)
 川上剣友会 (佐倉)

剣道功労賞（個人）表彰

香川 卓士 (千葉市) 渋谷 宏 (船橋市)
 伏見 利昭 (市川市) 千葉まり子 (松戸市)
 櫻庭 秀和 (野田市) 小林 尚夫 (成田)
 木内嘉智雄 (香取) 鶴岡 悦治 (銚子)
 田畑 幸活 (山武) 嶋田 武彦 (長生)
 君塚 隆 (夷隅) 白武 晴己 (君木)
 南雲 嘉弘 (流山市) 入佐 国彦 (佐倉)
 與島 宏 (居合道)

感謝状（団体）表彰

旭 山田屋 (銚子)
 廣池学園少年剣道部 (柏市)

感謝状（個人）表彰

宮本 信博 (船橋市) 萩野 昭齋 (市川市)
 児玉 忠則 (野田市) 戸井田節子 (佐倉)

少年剣道指導者感謝状表彰

常住 勝次 (千葉市) 堀内 則明 (習志野)
 真塩 浩之 (船橋市) 青木 誠司 (松戸市)
 河田 孝司 (成田) 木村 秀美 (香取)
 海老根良啓 (夷隅) 宮本 洋長 (狭)
 永野 治 (市原市) 中村 義一 (流山市)

剣道におけるコンプライアンス強化への取り組み

全日本剣道連盟はハラスメントを決定して許さない環境づくりを目指しています。

これに伴い、千葉県剣道連盟でも令和7年4月1日に、『一般財団法人千葉県剣道連盟及び加盟団体における倫理に関するガイドライン』、『一般財団法人千葉県剣道連盟倫理規程』、『一般財団法人千葉県剣道連盟倫理委員規程』を制定しました。

ガイドラインをご熟読いただき、剣道界におけるハラスメント撲滅にご協力ください。

全ての規定はホームページの「規則」からご覧いただけます。



一般財団法人千葉県剣道連盟及び加盟団体における倫理に関するガイドライン

（趣旨）

一般財団法人千葉県剣道連盟（以下「千剣連」という。）は、公益財団法人全日本剣道連盟の加盟団体として、日本の伝統文化に培われた剣道、居合道及び杖道（以下「剣道等」という。）の普及振興、「剣の理法の修練による人間形成の道である」との剣道理念の実践等を図り、もって心身の健全な発達、豊かな人間性の涵養、人材育成並びに地域社会の健全な発達及び国際相互理解の促進に寄与する使命を担っている。

I 反倫理的行為に起因する事項

1 身体的・精神的暴力（バイオレンス）行為等について

役員等及び監督・コーチ等現場指導者並びに千剣連登録会員等に対しては、講習会・研修会を通じ、自己の役割や責任等を指導徹底することが求められる。

(1) 組織の運営又は剣道等を指導する際に意見の相違などが生じた場合は、互いに話し合い、相手の人格を尊重して相互理解に努めること。特に監督・コーチ等の指導的立場にある者は、競技者等への指導の際、暴力、パワー・ハラスメント行為と受け取られるような行為は絶対に行ってはならない。

(2) 剣道等を行う際又は指導する際に問題解決の手段として、暴力、パワー・ハラスメント行為（直接的暴力、暴言、脅迫、威圧等）を行うことは、厳に禁じる。

2 身体的及び精神的セクシャル・ハラスメントについて

役員等及び監督・コーチ等現場指導者並びに千剣連登録会員等に対しては、広報・情報資料を通じて具体的な教育啓発活動を行うとともに、講習会・研修会等においても周知徹底を図っていくこと。

(1) 現場指導者等が、その地位や人間関係の優位性を背景として、競技者等に対してその人格を否定するような言動等により精神的、身体的に苦痛を与える行為を行うことは厳に禁じる。
 (2) 安易に性的・性差別的言動や表現及び相手が不快に感じるような言動、

表現、行為などを行うことは、厳に慎むこと。

(3) 親しみの言動、表現であっても、個人によって受け止め方に違いがあることを認識すること。

(4) 本人に悪意がない場合でも、その言動によって相手が不快に感じた場合は、セクシャル・ハラスメントになり得ることを認識すること。

(5) 性的言動、表現を受けて不快に感じた場合は、無視せずに相手に対峙毅然として「不快である」旨を、はっきりと意思表示をすること。
(注意：無視した場合は「受け入れている」と相手に誤解される恐れがある。)

3 差別について

役員等及び監督・コーチ等現場指導者並びに千剣連登録会員等は、人種・民族、性別、年齢等による不当な差別的取り扱いを行ってはならない。

4 アンチ・ドーピング及び薬物乱用防止について

監督・コーチ等指導的立場にある者はもとより、千剣連登録会員等に対して、徹底した啓発活動を行うっていくこと。競技能力を高めるためにドーピングを行うことは、フェアプレイの精神に反するばかりでなく、競技者の健康を害するものであり、絶対に行わないこと。

(2) 本人にドーピングを行った意識がなくとも、摂取した薬品等によつては、ドーピングの禁止薬物等が含まれている場合もあるため、競技者及び指導者は、ドーピングに関する知識を十分に深めること。選手等はホームページについて、全剣連ホームページ

上の「選手のためのアンチ・ドーピング8箇条」を参照されたい。

(3) 麻薬や覚醒剤等薬物の使用は、反社会的な行為のみならず、使用した人間の人格をも破壊するものであり、いかなる目的であっても絶対に使用しないこと。
 (4) 大麻等薬物の使用は違法であり、いかなる目的であっても絶対に使用しないこと。

5 役員等及び監督・コーチ・審判員等の指導的立場にある者並びに競技者等の関係の在り方について

相手の立場を尊重するとともに、自分の置かれてある立場を自覚して責任ある行動に努めること。

(1) 役員等及び監督・コーチ・審判員等の指導的立場にある者並びに競技者等は、上司と部下、先輩と後輩などの上下関係を利用し、立場の弱い者に対して、人道的に反する行動や強要をしないこと。

(2) 役員等及び監督・コーチ・審判員等の指導的立場にある者は、その立場、役割、権限等の範囲を超えた精神的・身体的暴力行為等を大会・行事などに携わる関係者及び競技者等に与えないこと。

(3) プライバシー（個人的人権）の問題については、役員等・監督・コーチ・審判員等指導的立場にある者及び競技者等がそれぞれ十分に配慮すること。

6 称号認定員・段級位審査員と受審者の関係について

称号認定員・段級位審査員は、誇りと使命感を持って、厳正、公正、適切

に、かつ審査規則等を遵守して誠実に認定・審査を行わなければならない。

(1) 認定・審査に関しての金品の授受は絶対に行わないこと。

(2) 認定・審査についていささかも疑念が持たれないよう、その言動は厳に慎むこと。

II 不適切な経理処理に起因する事項

1 経理処理について

千剣連及び加盟団体は、公的な組織であることを認識し、各団体の経理規程に則り正しい経理を行うとともに、内部牽制組織及び監事等による監査体制を確立しておくこと。

(1) 補助金などの取り扱いについては、補助先・助成先その補助・助成の目的及び経理要項等を遵守の上、適正な経理処理を行い、決して他の目的に流用などしないこと。

(2) 経理処理については、不法又は不正行為・不祥事等を未然に防ぐため、内部牽制を組織化し、少数の担当役・職員に任せきりにしないこと。同時に、組織内部における定期的なチェック及び監事による監査を受けるようにすること。

(3) 業者等との契約の際には、利益相反になることを避けるとともに、契約書に暴力団排除条項を記載し、暴力団等反社会的勢力でないことを表明・確約させる。

2 不正行為について

千剣連及び加盟団体は、次に示すような行為は、厳に禁じる。

(1) 組織内・外の金銭の横領など
 (2) 不適切な報酬、手当、手数料、接待・

供応等の直接又は間接的な強要、受領若しくは提供

(3) 組織内・外における施設、用器具等の購入などに関わる贈収賄行為

(4) 組織内・外における不適切な指導又は監査

III 各種大会における代表競技選手・役員を選考などに関する事項

千剣連及び加盟団体は、各種大会の代表競技選手などの選考にあたっては、選考基準を明確に定め、選考結果に疑惑を抱かせることのないように公平かつ透明性ある選考を行うこと。

また、選考結果に対して質問や抗議等があった場合には、速やかに対応するとともに、相手に理解されるよう明快な説明に努めるなど、適切に処理するものとする。

IV 安全・事故防止及び一般社会人としての社会規範に関する事項

1 安全・事故防止

指導的立場にある者並びに選手等は、剣道の実践において、常に安全への配慮、事故防止に努めなければならない。

2 一般社会人としての社会規範

本ガイドラインに示す対象者は、特に、大会等剣道活動に関わる時以外の日常生活においても社会規範としての習慣、道徳、法律を強く意識・励行し、社会秩序の維持に努めるものとする。

また、千剣連及び加盟団体は、暴力団等反社会的勢力との交際など反社会的行為を、厳に禁じるものとする。

以上

審査会報告【合格者名簿】

剣道八段合格者

愛知2日目 8月10日

小林 昭弘 (市川市・教員)

青木 正彦 (市川市・消防)

木下 潤一 (君・木・会社員)

剣道六段

(京都4月29日)

伊藤 正子 (船橋市) 鈴木 達之 (市川市)

剣道七段

(京都4月30日)

松崎 崎一 (千葉市) 鶴澤 誠 (習志野市)

小川 泰 (市川市) 北川 有明 (鎌ヶ谷市)

居合道錬士

(京都5月3日)

土田 翔太 (千葉市) 藤田多麻江 (市川市)

榎本 良昭 (千葉市) 久保田和子 (修道会)

杖道教士

(京都5月3日)

笠原 将司 (杖道)

剣道教士

(東京5月6日)

野澤 秀寿 (千葉市) 高橋 光 (習志野市)

小泉 俊雄 (習志野市) 加藤 大和 (船橋市)

緒方 康弘 (船橋市) 末吉孝一郎 (松戸市)

永田貴美江 (成田) 鎌形 正志 (匝瑳)

高橋 直毅 (山武) 小関 歩 (長生)

松本 佳昭 (長生) 日置 敏之 (夷隅)

石井 孝彦 (君・木) 磯辺 信幸 (君・木)

伊丹 健二 (長狭) 小谷 明徳 (館山)

剣道錬士

(東京5月6日)

柴崎 明 (千葉市) 金指 昌宏 (習志野市)

阿部 淳一 (習志野市) 藤井 義和 (船橋市)

神田 登康 (船橋市) 石井 義人 (市川市)

杉山 鋭吾 (市川市) 入江 伸明 (野田市)

竹之内梅子 (銚子) 布施 洋子 (銚子)

西山 典子 (銚子) 内田 孝夫 (銚子)

高橋 伸治 (旭) 浅野 薫子 (山武)

市原 将進 (長生) 岩崎 聖 (夷隅)

岩田 圭一 (夷隅) 御所脇篤人 (市原市)

西銘 昭久 (市原市) 清田 雄介 (鎌ヶ谷市)

八木 智之 (八代市) 岩瀬 裕一 (八代市)

石田 征男 (佐倉)

野村 宣文 (千葉市) 沼田 幸徳 (山武)

佐瀬 勝 (市原市) 原地 秀男 (市原市)

松宮 文恵 (柏市) 坪谷 幸則 (鎌ヶ谷市)

片岡 和代 (八代市)

新藤 雅之 (千葉市) 高地 優二 (旭)

永島 武幸 (市原市) 伊介 正寿 (館山)

瀧田 裕和 (我孫子市) 守田 和正 (八代市)

行方孝一郎 (佐倉)

山本 重良 (市原)

居合道七段 (茨城6月27日)

矢萩 慶太 (浦安) 中屋ひとみ (市川)

多田 守 (流山) 大津 隆昭 (浦安)

下田 和夫 (千葉)

津茂谷悠善 (千葉市) 山本 瑞貴 (千葉市)

木村 空 (千葉市) 石丸 健太 (千葉市)

薩摩 海渡 (千葉市) 白石 拳 (千葉市)

阿部 薫浩 (千葉市) 神山 義隆 (千葉市)

西村 悟 (千葉市) 菅原 敬太 (千葉市)

岸本美智子 (千葉市) 青木 海翔 (習志野市)

浮ヶ谷俊博 (習志野市) 宇井健太郎 (習志野市)

酒井 八斗 (船橋市) 森 優晴 (船橋市)

坂本 勝也 (船橋市) 松野 光弘 (船橋市)

塚本 圭真 (船橋市) 稲葉 勝美 (船橋市)

柴田 航大 (市川市) 國方 彩乃 (市川市)

田中 尚樹 (市川市) 竹田 直弘 (市川市)

三澤 徳彦 (市川市) 根井 茂美 (市川市)

高橋 孝成 (松戸市) 鈴木 秀章 (香取)

川上 遼馬 (成田) 宮 翼 (山武)

木村 吉明 (香取) 稲葉 祐 (山武)

崎尾野乃花 (山武) 荒木 緒樹 (館山)

佐藤 栄輔 (市原市) 高橋 緒樹 (館山)

坂野 夏生 (柏市) 後藤 創一朗 (柏市)

松永 崇 (柏市) 長 創一朗 (柏市)

篠塚まり絵 (柏市) 倉田さと美 (柏市)

森政 彩美 (我孫子市) 瀧澤 真由 (鎌ヶ谷市)

金子 柊 (鎌ヶ谷市) 山中 舜矢 (鎌ヶ谷市)

門脇 晃子 (鎌ヶ谷市) 村尾 敏恵 (八代市)

江川 健志 (八代市) 渡邊 卓弥 (佐倉)

高橋 紀子 (佐倉) 小野寺龍偉 (浦安市)

松崎 由翔 (浦安市) 石見 幸也 (浦安市)

石丸 竜太 (千葉市) 唐澤 一樹 (千葉市)

平山 和秀 (千葉市) 渡邊 史武 (習志野市)

黒須 祐樹 (船橋市) 藤井 清高 (船橋市)

井上 隆 (船橋市) 木村 俊博 (船橋市)

笠井 章雄 (市川市) 若林美佐緒 (市川市)

肥田 洋介 (松戸市) 浅野 恭子 (松戸市)

新井孝一郎 (野田市) 菊地 侑弘 (銚子)

家守 瑞基 (長生) 渡辺 剣成 (夷隅)

嶋田 莉子 (君・木) 中山 義久 (君・木)

白石賢太郎 (市原市) 窪園 文彦 (市原市)

菅原 崇 (市原市) 間宮 駿輔 (館山)

大石 祐輝 (柏市) 鈴木 慶一 (柏市)

藤咲 善信 (柏市) 衣川 恭平 (流山市)

小原絵美香 (流山市) 野木 岳男 (流山市)

高橋みつ子 (流山市) 吉田 裕志 (流山市)

横山 凌太 (鎌ヶ谷市) 清宮 拓巳 (佐倉)

比連崎允彦 (佐倉) 佐久間康史 (佐倉)

石井 幸子 (佐倉)

豊永慎太郎 (千葉市) 芝 保成 (船橋市)

山崎 一 (市川市)

富永 悠太 (松戸市) 西浦 廣明 (松戸市)

遠藤 篤志 (成田) 上田 泰久 (成田)

伊藤 保 (成田) 清水 富三 (成田)

熱田 学 (匝瑳) 土屋 直 (山武)

長谷川雅展 (相生) 小泉 力也 (君・木)

八木 和久 (柏市) 上野 純 (流山市)

鈴木 茂徳 (流山市) 頼本 弘慈 (鎌ヶ谷市)

藤崎 英樹 (佐倉) 内海 八博 (佐倉)

杉山 彰孝 (千葉市) 岩瀬 晃治 (千葉市)

佐々木浩志 (千葉市) 神宮千恵子 (千葉市)

村野 光孝 (千葉市) 今泉 陽平 (船橋市)

篠原 保 (船橋市) 阿部富貴江 (船橋市)

岡本 裕子 (市川市) 小高 敏男 (松戸市)

小林 進一 (松戸市) 武井 直之 (成田)

花島 弘樹 (成田) 保立 正和 (成田)

古川 利正 (成田) 石橋 勝美 (香取)

佐藤 正行 (香取) 椎名 光男 (匝瑳)

梅澤 昇 (長生) 森川 博之 (君・木)

長谷川直樹 (八代市) 松山可生里 (佐倉)

剣道六段

(宮城8月31日)

杉山 彰孝 (千葉市) 岩瀬 晃治 (千葉市)

佐々木浩志 (千葉市) 神宮千恵子 (千葉市)

村野 光孝 (千葉市) 今泉 陽平 (船橋市)

篠原 保 (船橋市) 阿部富貴江 (船橋市)

岡本 裕子 (市川市) 小高 敏男 (松戸市)

小林 進一 (松戸市) 武井 直之 (成田)

花島 弘樹 (成田) 保立 正和 (成田)

古川 利正 (成田) 石橋 勝美 (香取)

佐藤 正行 (香取) 椎名 光男 (匝瑳)

梅澤 昇 (長生) 森川 博之 (君・木)

長谷川直樹 (八代市) 松山可生里 (佐倉)

千剣連の情報配信中! 連盟事業に関するお知らせは連盟ホームページに掲載いたします。また、YouTubeで試合の模様配信しております。合わせてご覧ください。

編集後記

令和7・8年度新役員が選出されました。千葉県剣道連盟発展のため、会員の皆様のご協力をよろしくお願ひし申し上げます。各種大会での好成绩、勢いが止まりません。千葉県剣道連盟の更なる活躍を祈念いたします。

広報委員会 完倉正師・時友聡朗・古屋秀基